

各専門部総会・大会&

学習会開催される

PART II

- ☆各専門部総会・大会&学習会 PART II
- 1面 青年部大会・学習会
- 2面 栄養教職員部総会・学習会
- 3面 ☆ネット署名しよう 時間外労働上限規制
- 3面 ☆リフレッシュ企画！クイズ編の結果
- 4面 ☆教職員体育大会

第57回教職員体育大会

8月19日(土) 福井ブロッグ

本号では、6月20日(火)青年部、22日(木)栄養教職員部の総会・大会&学習会の様子を紹介します。

青年部大会・学習会

6月20日(火)、県教育センターにおいて2017年度県教組青年部大会および学習会が行われました。



大会では新任委員の5名が紹介され、今年度の青年部活動方針、今年度予算等について承認されました。

- ＊常任委員のみなさん＊
- 佐藤 亘 部長 (加戸小)
 - 森下 祐作 副部長 (野木小)
 - 山田 寛幸 副部長 (岡本小)
 - 伊藤 慧 書記長 (上志比小)
 - 竹村 悠希 書記次長 (成和中)
- 1年間、よろしくお願ひします！



湯浅宏則さん

前年度部長の湯浅宏則さんからは、昨年の活動を通して感じた福井の組合のよさなどを話していただきました。

学習会



日教組 青年部長 片石智哉さん

大会後の学習会では、前半は日教組青年部長の片石智哉さんをお招きし、『組合員として何をすべきか』と題して、講演を行いました。講演の必要性や、現在取り組むべき課題である「長時間勤務」の状況などについて、熱く語ってくださいました。

後半は、片石さんの講話をもとに、グループに分かれて組合に関するチャラシ作りを行いました。どのグループも工夫をこらし、組合のよさや、つながることの大切さなどを呼びかけるチャラシを完成させることができました。

◎参加者の感想

・4%の教職調整額は、時間外勤務手当だと思っていました。育児休業法などは私たちの先輩方が勝ち取ってくれたものであり、私たちは安心して働くことができます。だから、今私たちが頑張らなければならないと思います。

・「何かをするなら何かをやめる」ということは、私自身できていないと気づかれました。手放す勇氣、取捨選択する時間を持ち、今一度、教員生活を見直していこうと思いました。

・チャラシを作ることによって、先生方の願いや悩みを共有することができ、また、組合がそれらを改善するために働きをしていくということを確認することができました。

